

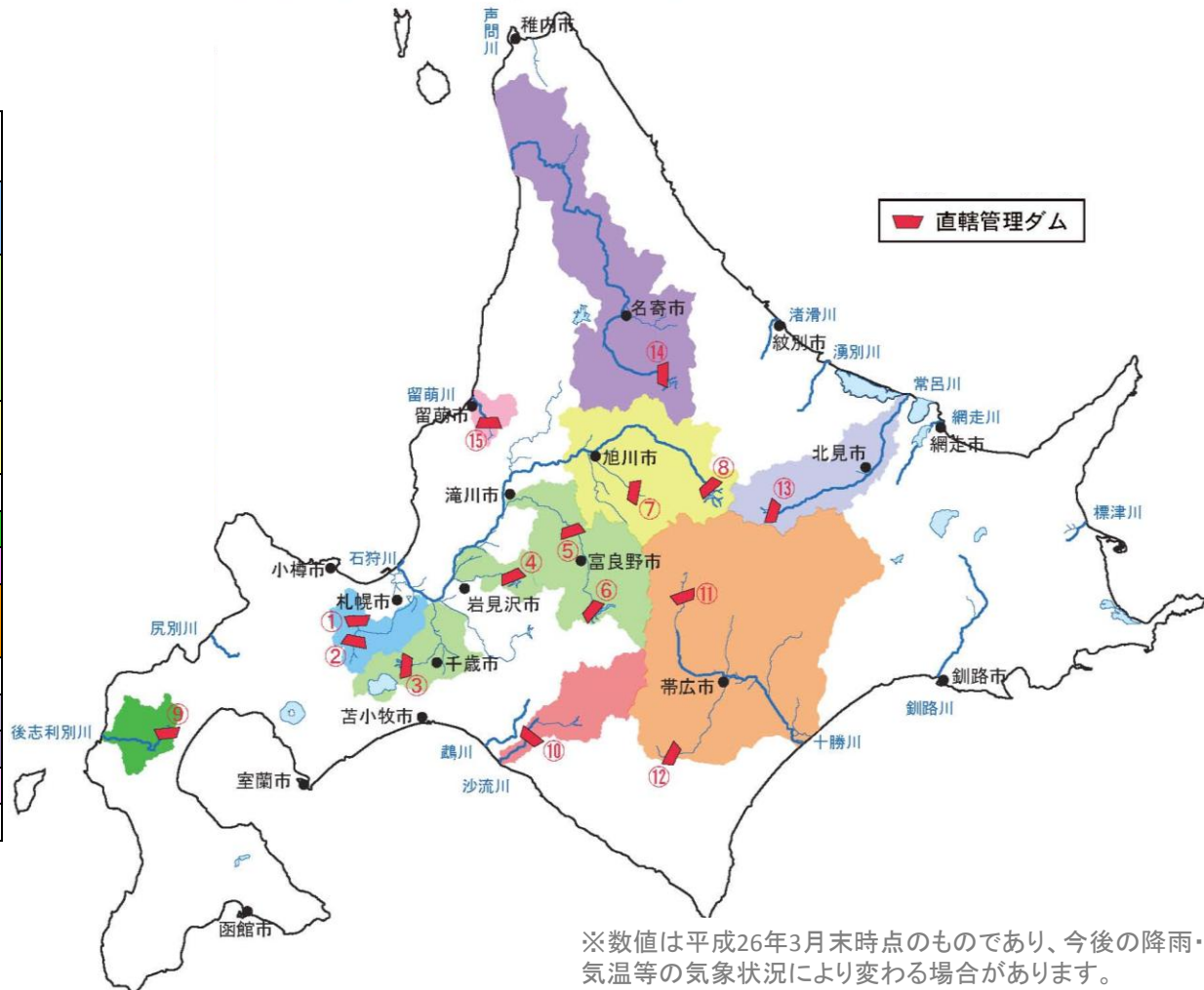
# 直轄管理ダムの包蔵水量(平成26年3月末時点)

- ◆ 北海道開発局が管理する、15の多目的ダムでは、融雪出水を適切にダムに貯水するため、毎年3月にダム流域に残っている積雪状況から、水の供給力を把握する調査を行っています。
- ◆ ダム流域に残る雪を水量に換算した推定値を包蔵水量と言いますが、15ダム合計の包蔵水量は、過去5カ年の平均を下回る95%となっています。ただし、各ダムにおいて、必要確保量を上回っており、春期から夏期にかけて、農業用水を中心に大きく増加する水需要に十分対応できるものと考えています。
- ◆ 平成26年度の特徴としては、平年に比べ、石狩川水系下流部、後志利別川などの日本海側に位置するダムで包蔵水量が多い傾向にあります。また、石狩川水系中・上流部、沙流川水系などの内陸側及び太平洋側に位置するダムで包蔵水量が少ない傾向にあります。

## 各ダムの包蔵水量

単位:万m<sup>3</sup>

番号	ダム名	a H26ダム流域 包蔵水量	b 春期の必要 確保量	a-b	c 過去5カ年 平均値 (H21~H25)	平均との比 (a/c)	資料番号
①	定山溪ダム	12,300	1,950	10,350	11,050	111%	I
②	豊平峡ダム	13,700	3,280	10,420	11,750	117%	
③	漁川ダム	5,000	1,730	3,270	5,240	95%	II
④	桂沢ダム	7,800	3,330	4,470	7,090	110%	
⑤	滝里ダム	50,300	6,810	43,490	50,330	100%	
⑥	金山ダム	15,900	10,860	5,040	16,880	94%	III
⑦	忠別ダム	16,600	6,700	9,900	19,000	87%	
⑧	大雪ダム	15,400	11,760	3,640	16,620	93%	
	①~⑧の計	137,000	46,420	90,580	137,960	99%	-
⑨	美利河ダム	12,100	5,560	6,540	11,250	108%	IV
⑩	二風谷ダム	34,600	730	33,870	50,880	68%	V
⑪	十勝ダム	35,800	5,280	30,520	30,830	116%	VI
⑫	札内川ダム	4,300	1,470	2,830	5,700	75%	
	⑪~⑫の計	40,100	6,750	33,350	36,530	110%	-
⑬	鹿ノ子ダム	1,400	820	580	1,600	88%	VII
⑭	岩尾内ダム	22,000	5,990	16,010	21,330	103%	VIII
⑮	留萌ダム	4,200	190	4,010	4,240	99%	IX
	①~⑮の計	251,400	66,460	184,940	263,790	95%	



# I 定山溪ダム、豊平峡ダム流域の水需要



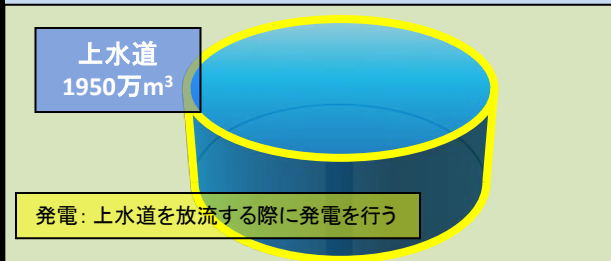
給水人口: 1,837,000人  
発電量: 166,957 MWh  
給水地区: 札幌市



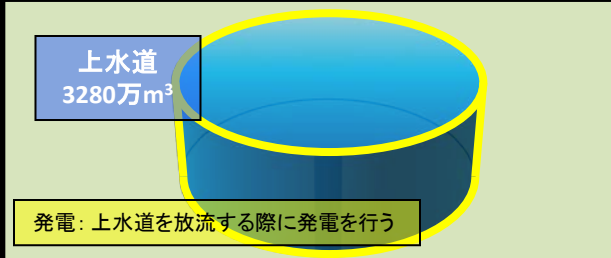
定山溪ダム、豊平峡ダム流域に雪として残っている水量(包蔵水量:H26年3月末)  
**約26,000万m<sup>3</sup>**

春期の必要確保量  
**5,230万m<sup>3</sup>**

必要確保量の内訳(定山溪ダム)  
(1,950万m<sup>3</sup>)



必要確保量の内訳(豊平峡ダム)  
(3,280万m<sup>3</sup>)



# II 桂沢ダム、金山ダム、漁川ダム、滝里ダム流域の水需要

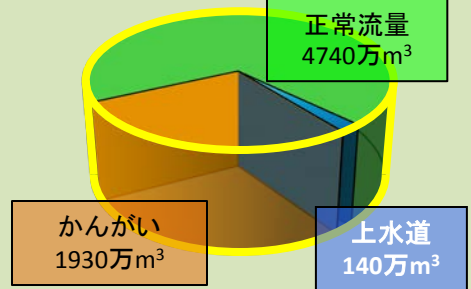


桂沢ダム、金山ダム、漁川ダム、滝里ダム流域に雪として残っている水量  
(包蔵水量:H26年3月末)  
**約79,000万m<sup>3</sup>**

春期の必要確保量  
**22,730万m<sup>3</sup>**

必要確保量の内訳(滝里ダム)  
(6,810万m<sup>3</sup>)

発電: 正常流量・かんがい・上水道を放流する際に発電を行う



正常流量: 動植物の生息環境の維持、かんがい等の既得用水の補給などのために必要な流量



暮らしに欠かせない水を家庭に送り届けます



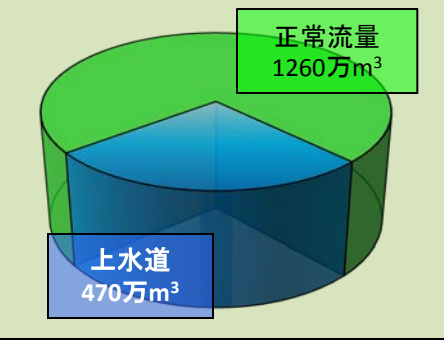
地域の暮らしを明るく照らします

電力使用

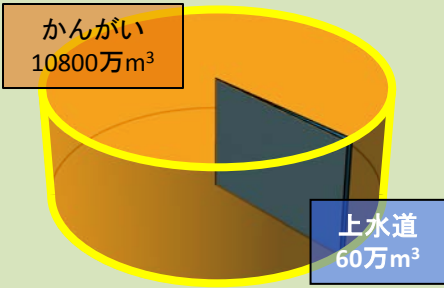
地域を支える農地へ豊富な水を送り届けます

給水人口 642,213人  
発電量 283,160MWh  
給水区域: 岩見沢市・三笠市・美幌市・恵庭市・北広島市・江別市・千歳市・滝川市・砂川市・歌志内市・奈井江町

必要確保量の内訳(漁川ダム)  
(1,730万m<sup>3</sup>)

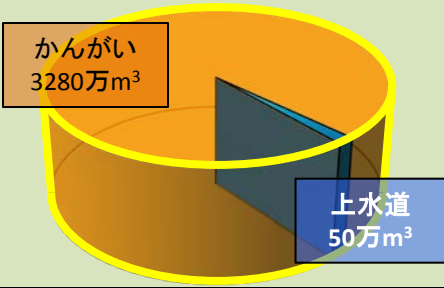


必要確保量の内訳(金山ダム)  
(10,860万m<sup>3</sup>)



発電: かんがい・上水道を放流する際に発電を行う

必要確保量の内訳(桂沢ダム)  
(3,330万m<sup>3</sup>)



発電: かんがい・上水道を放流する際に発電を行う

# Ⅲ 大雪ダム、忠別ダム流域の水需要

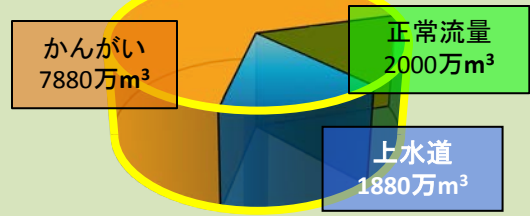


大雪ダム、忠別ダム流域に雪として残っている水量  
(包蔵水量:H26年3月末)  
**約32,000万m<sup>3</sup>**

春期の必要確保量  
**18,460万m<sup>3</sup>**

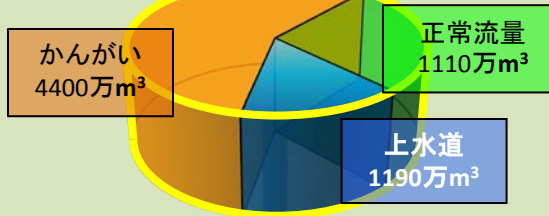
必要確保量の内訳(大雪ダム)  
(11,760万m<sup>3</sup>)

発電: かんがい・上水道・正常流量を放流する際に発電を行う



必要確保量の内訳(忠別ダム)  
(6,700万m<sup>3</sup>)

発電: かんがい・上水道・正常流量を放流する際に発電を行う



地域を支える農地へ豊富な水を送り届けます

地域の暮らしを明るく照らします

電力使用(旭川市街)

暮らしに欠かせない水道水を家庭に送り届けます

生活用水

生き物たちが生息しやすい水辺を保全します

給水人口: 897,500人    かんがい面積: 39,157ha  
 発電: 107,669MWh(年間)  
 給水区域: 旭川市、東川町、東神楽町  
 かんがい区域: 石狩川上流域、忠別地区、北空知地区

正常流量: 動植物の生息環境の維持、かんがい等の既得用水の補給などのために必要な流量

# IV 美利河ダム流域の水需要



水の力を利用して発電を行い、地域の暮らしを明るく照らします

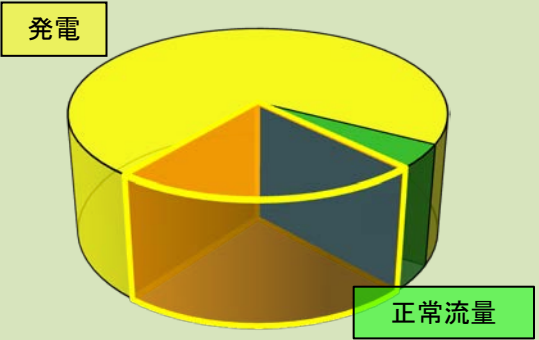


地域を支える農地へ豊富な水を送り届けます



美利河ダム流域に雪として残っている水量  
(包蔵水量:H26年3月末)  
**約12,100万m<sup>3</sup>**

春期の必要確保量  
**5,560万m<sup>3</sup>**



かんがい: 発電による放流水から取水

かんがい面積: 3,000ha 発電 18.882MWh(年間)  
かんがい区域: 今金町

正常流量	=	260万m <sup>3</sup>
発電	=	5300万m <sup>3</sup>
合計	=	5560万m <sup>3</sup>

正常流量: 動植物の生息環境の維持、かんがい等の既得用水の補給などのために必要な流量

生き物たちが生息しやすい水辺を保全します



# V 二風谷ダム流域の水需要



暮らしに欠かせない水道水を家庭に送ります



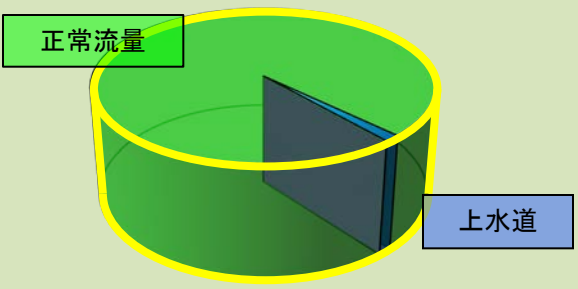
水の力を利用して安定したクリーンな発電を行います。



二風谷ダム流域に雪として残っている水量  
(包蔵水量:H26年3月末)  
**約34,600万m<sup>3</sup>**

春期の必要確保量  
**730万m<sup>3</sup>**

発電: 上水道・正常流量を放流する際に発電を行う



給水人口 15,402人  
給水区域: 平取町、日高町(旧門別町区域)

上水道	=	10万m <sup>3</sup>
正常流量	=	720万m <sup>3</sup>
合計	=	730万m <sup>3</sup>

正常流量: 動植物の生息環境の維持、かんがい等の既得用水の補給などのために必要な流量

- 流域界(沙流川)
- ダム集水区域
- かんがい給水区域
- 上水道給水区域
- - - 市町村界
- 河川、湖沼
- ダム
- 指定区間外区間



生き物たちが生息しやすい水辺



# VI 札内川ダム、十勝ダム流域の水需要



札内川ダム

十勝ダム

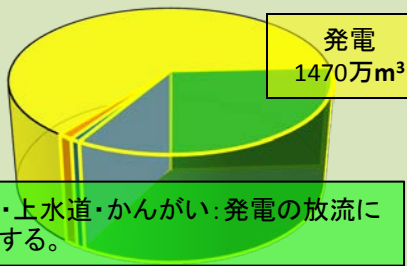
札内川ダム、十勝ダム流域に  
雪として残っている水量  
(包蔵水量:H26年3月末)

**約40,100万m<sup>3</sup>**

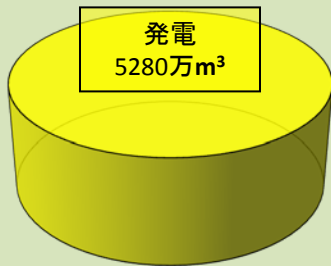
春期の必要確保量

**6,750万m<sup>3</sup>**

必要確保量の内訳(札内川ダム)  
(1,470万m<sup>3</sup>)



必要確保量の内訳(十勝ダム)  
(5,280万m<sup>3</sup>)



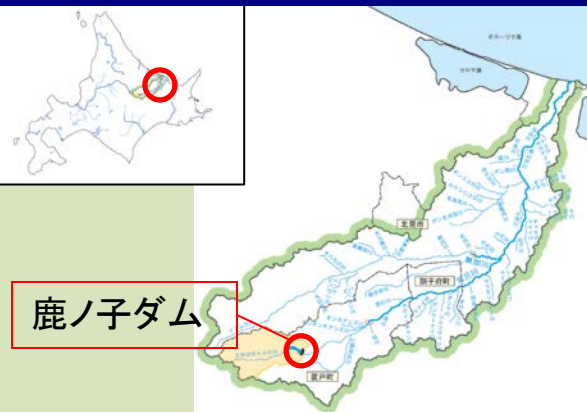
- 凡例
- 流域界(十勝川)
  - ダム集水区域
  - かんがい給水区域
  - 上水道給水区域
  - 市町村界
  - 河川、湖沼
  - ダム
  - 指定区間外区間

給水人口: 313,200人    かんがい面積: 20,300ha  
 発電 68,007MWh  
 給水区域: 帯広市、音更町、幕別町、芽室町、池田町、中札内村、更別村  
 かんがい区域: 札内川沿岸地区

正常流量: 動植物の生息環境の維持、かんがい等の既得用水の補給などのために必要な流量

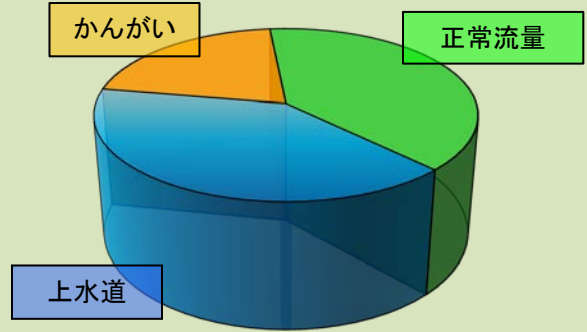


# VII 鹿ノ子ダム流域の水需要



鹿ノ子ダム流域に雪として残っている水量  
(包蔵水量:H26年3月末)  
**約1,400万m<sup>3</sup>**

春期の必要確保量  
**820万m<sup>3</sup>**



給水人口 125,533人 かんがい面積 572ha  
給水区域: 北見市(旧留辺薬町、旧端野町含む)、置戸町、訓子府町  
かんがい区域: 北見市(旧留辺薬町、旧端野町含む)、置戸町

上水道	=	330万m <sup>3</sup>
かんがい	=	170万m <sup>3</sup>
正常流量	=	320万m <sup>3</sup>
合計	=	820万m <sup>3</sup>

正常流量: 動植物の生息環境の維持、かんがい等の既得用水の補給などのために必要な流量



暮らしに欠かせない水を家庭に送り届けます

- 凡例
- 流域界(常呂川)
  - ダム集水区域
  - かんがい給水区域
  - 上水道給水区域
  - 市町村界
  - 河川、湖沼
  - ダム
  - 指定区間外区間

水辺を保全します生き物たちが生息しやすい環境をつくります





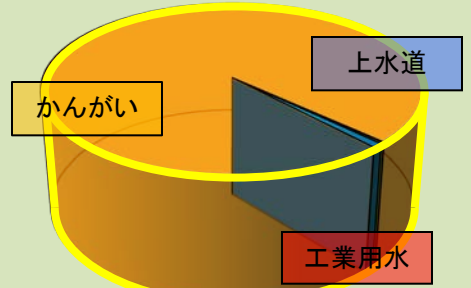
# VIII 岩尾内ダム流域の水需要



岩尾内ダム流域に雪として残っている水量  
(包蔵水量:H26年3月末)  
**約22,000万m<sup>3</sup>**

春期の必要確保量  
**5,990万m<sup>3</sup>**

発電: 上水・工業用水・かんがい用水を放流する際に発電を行う



給水人口: 17,900人 かんがい面積: 14,688ha  
工業用水: 7,540m<sup>3</sup>/日 発電 42,590MWh(年間)  
給水区域: 士別市  
かんがい区域: 士別市、剣淵町、和寒町

上水道	=	50万m <sup>3</sup>
かんがい	=	5920万m <sup>3</sup>
工業用水	=	20万m <sup>3</sup>
合計	=	5990万m <sup>3</sup>

水の力を利用して発電を行い、地域の暮らしを明るく照らします



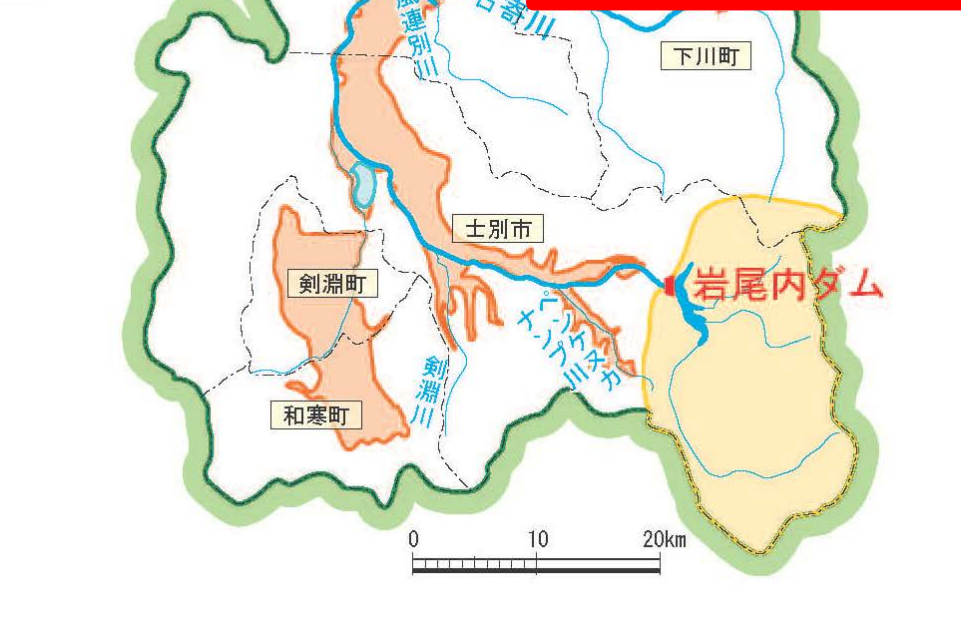
暮らしに欠かせない水道の水を家庭に送り届けます



工業用水



地域を支える農地へ豊富な水を送り届けます

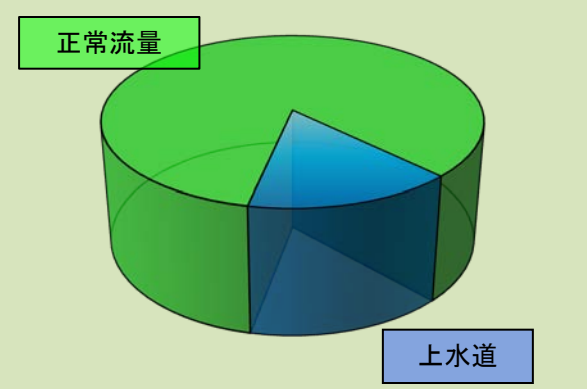


# IX 留萌ダム流域の水需要



留萌ダム流域に雪として残っている水量  
(包蔵水量:H26年3月末)  
**約4,200万m<sup>3</sup>**

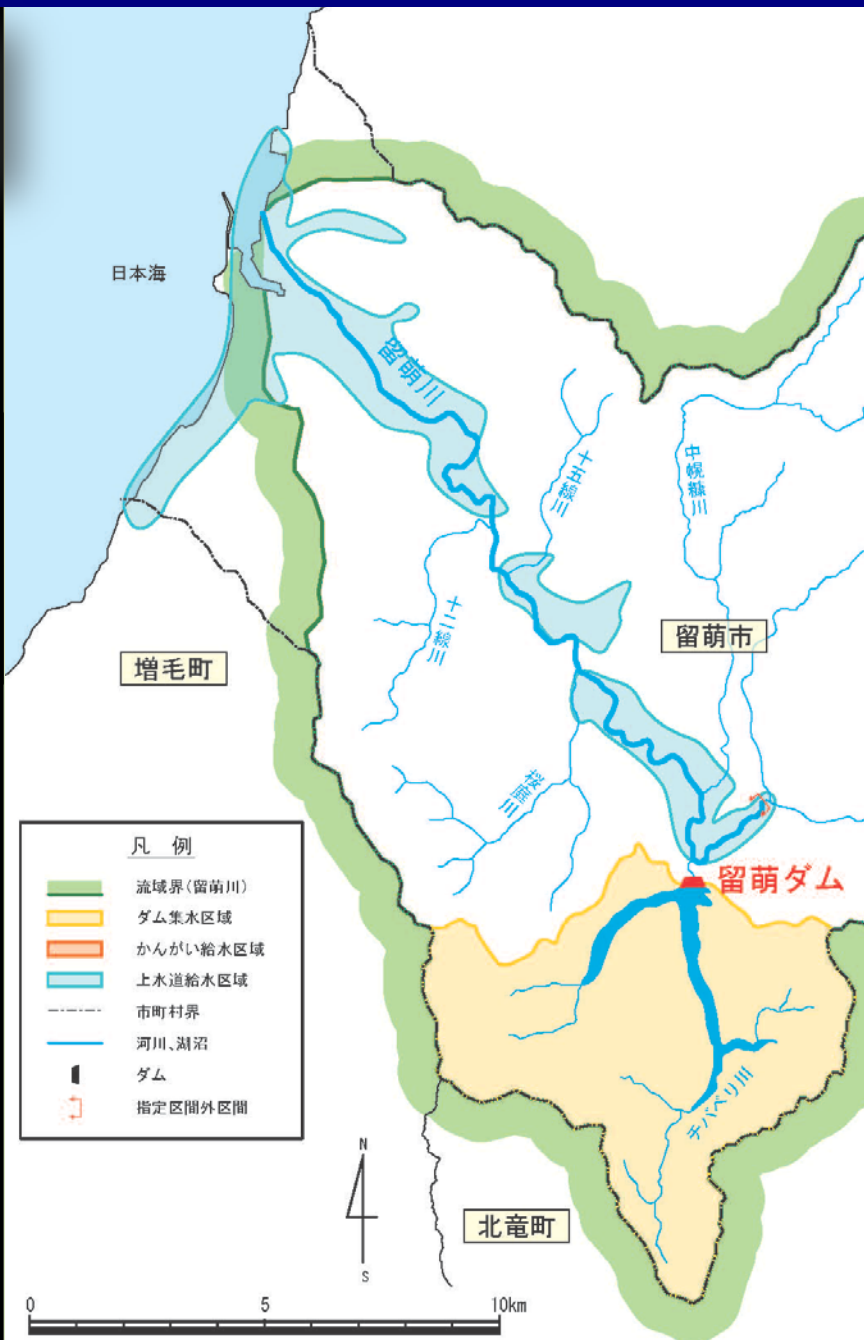
春期の必要確保量  
**190万m<sup>3</sup>**



給水人口: 25,700人(予定)  
給水区域: 留萌市

上水道	=	30万m <sup>3</sup>
正常流量	=	160万m <sup>3</sup>
合計	=	190万m <sup>3</sup>

正常流量: 動植物の生息環境の維持、かんがい等の既得用水の補給などのために必要な流量



暮らしに欠かせない水道の水を家庭に送り届けます



生き物たちが生息しやすい水辺を保全します



濁水を防ぎ、流水の清潔を保持します

